

# 東京都聴覚障害者連盟

## 2023年度事業計画

### (1) 聴覚障害者の生活問題に関する相談及び指導事業

#### イ、相談事業（事務局）

毎週土曜日の午後（第5土曜は休み）東京都障害者福祉会館の相談員（ろう者担当）を推薦する。

2023年度は以下の通りに高齢、女性、地域、ろう運動などの相談がしやすいよう担当を配置。

毎週土曜日（第5土曜除く）

担当：三原恭明、唯藤節子、平井伸治、越智大輔

その他、月1回、就労継続支援事業B型施設「かがやき夢工場」の通所者相談事業に相談員を派遣する。

#### ロ、会長会議（組織部）

年3回の会長会議を開催し、地域協会と連盟役員会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。

①実施日 5月21日（日） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

地域協会と連盟役員会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。また、次世代のリーダー育成やデフリンピック開催に向けての話し合いも行う。

（併催 課題対策会議）

②実施日 6月18日（日） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

地域協会と連盟役員会の意思統一を行い会員拡大や連盟改革について話し合う。（併催 全国大会報告会）

③実施日 2024年1月28日（日） 会場 未定（市部予定）

地域協会と連盟役員会の意思統一を行い会員拡大や連盟改革、全日本ろうあ連盟評議員会等へ提出する意見・要望、次年度の事業日程等について話し合う。

#### ハ、全国ろうあ者大会（全日評議員会）報告会（組織部）

大分県で開催される（一財）全日本ろうあ連盟評議員会、第71回全国ろうあ者大会分科会に出席した役員が内容を報告し、地域協会役員に全国のろうあ運動の状況を把握してもらう。

実施日 6月18日（日） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川（会長会議併催）

### (2) 聴覚障害者の福祉・手話等に関する研究調査事業

#### イ、手話の研究と指導（手話対策プロジェクト委員会）

手話研究者、手話通訳者、手話講習会運営者、福祉関係者等、各分野で活躍中の専門家にて構成された委員会で、都内の手話に関する諸問題の解決のための研究及び指導、出版事業の推進を行なう。

実施日 4月1日～2024年3月31日

## ロ、区市町村における聴覚障害者の社会資源調査（福祉事業部）

聴覚障害者の社会資源の調査及び課題などを把握し、手話言語条例の推進や地域聴覚障害者施策の参考とするため、地域行政を対象に調査を実施する。（意思疎通支援要綱、障害者福祉計画や障害者差別解消条例の影響、遠隔通訳サービス等）

実施日 4月1日～2024年3月31日

## ハ、課題対策会議（本部他専門部）

専門部等の課題を整理して、連盟役員や各区市協会会長及び担当者に状況を把握してもらい、情報提供および意見交換を実施して各区市協会の底上げになるよう各部による会議を行う。

- ①前期の課題対策会議は会長会の前の午前中に開催し、会長会議の審議の参考になるようにセミナーによる学習を主に行う。

実施日 5月21日（日） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

- ②後期の課題対策会議は専門部による情報交換や意見交換を主に行う。地域協会の担当部長もしくは担当者に集ってもらい、幅広い情報交換、建設的な会議を午前中に行い、午後の全体会で報告、全体による意見交換や学習を行い課題や状況の共有化を図る。

- ・福祉担当会議（聴覚障害者の社会資源等）
- ・手話担当会議（地域の意思疎通支援状況や支援者育成状況等）
- ・事業担当者会議（都大会、耳の日記念文化祭のあり方等）

実施日 11月25日（土） 会場 渋谷区

## 二、福祉担当者会議（福祉事業部）

- ①実施日 7月1日（土） 会場 渋谷区

都内の身体障害者相談員（ろう者）、ピアカウンセラー担当、障害者自立支援協議会委員、福祉対策担当等を対象に、相談事業について必要なことを学び、障害者総合支援法、障害者差別解消法等と相談支援事業との関わりについて話し合う。

（一財）全日本ろうあ連盟福祉担当会議の報告会、意見交換会（都内の福祉施策の状況等）として開催する。

- ②実施日 12月23日（土） 会場 オンライン予定

7月以降の福祉関係の取り組み、最新情報、データ収集の結果を元に意見交換を行う場として実施する。

さらに、次年度に向けての要望、意見を求める。

### (3) 聴覚障害者の文化教養・教育向上に関する事業

## イ、聴覚障害者教養講座（都教育委員会：事務局・青年部・高齢部・女性部）

都内在住、在勤の聴覚障害者を対象に日常生活の様々な知識を学ぶ。

夜の部（青年部・女性部担当）と昼の部（高齢部担当）に分けて実施し、女性教室の内容も組み入れる。

参加者が減少してきているので、内容の充実とともに、呼びかけやPR方法を工夫していく。

※コロナウイルス感染拡大状況によっては内容の変更やオンライン開催もあり

実施回数：各9回、うち合同企画1回（合計17回）

実施場所：東京都障害者福祉会館他

## ロ、聴覚障害者文章教室（都教育委員会：事務局）

東京都教育委員会よりの委託事業。

都内在住・在勤の聴覚障害者を対象に日常的な国語力、文章力を身につけることを目的として行う。夜の部を5月～9月、昼の部を9月～翌年2月に分けて通年開催する。※コロナウイルス感染拡大状況によっては変更あり

講師陣と内容、指導方法について十分に打ち合わせ、さらに内容を充実させていくとともに、新たな講師の選定を進めていく。

講師：倉方厚子、早瀬憲太郎、越智大輔（他、臨時講師依頼予定）

会場：東京都障害者福祉会館

## ハ、第43回東聴連杯将棋大会兼オープン大会（企画文化部）

将棋競技会を通して将棋を楽しみ、技術研磨を行い、関東・全国将棋大会の出場を推進する。

実施日 9月24日（日） 会場 東京都障害者福祉会館

## ニ、文化セミナー（企画文化部）

都内の聴覚障害者をはじめ、関心を持つ一般都民を対象に日常生活に関する文化的な内容と知識を学び合い、聴覚障害者の文化向上を図る。

実施日 7月29日（土） 会場 渋谷区

## ホ、時事セミナー（機関紙部）

時事問題などの社会的問題から事例を取り上げて、問題点を討論し教養を高めることを目的として開催する。今回は「著作権とは何か？パート2」のテーマで2022年度と同様、聴覚障害を持つ弁護士を招いて学習会を行う。

区市協会の新聞に無断と思われる転載が多く見られる。著作権の初歩的な知識をさらに学び楽しい新聞作りができるようお手伝いしたい。

実施日 10月21日（土） 会場 渋谷区

## ヘ、高齢部新年会「新春のつどい」（高齢部）

高齢会員が新年の挨拶をかわし、交流と親睦を深めることを目的とし、余興を楽しみながら交流する。

実施日 2024年1月21日（日）

会場 東京都障害者福祉会館

## ト、社会見学・定例会・学習会（女性部）

文化教養など知識を高め、体験学習などを行い、親睦をはかる。

定例会① 5月10日（水） 内容 ミステリーバスツアー 場所 未定

目的地や内容については事前に明かさず、当日まで期待感を持って楽しんでいただく企画。貸し切りバスを使用し、コロナ対応や安全面に関しても、保険を付けるなど注意を払う。

② 9月29日（木） 内容 社会見学 会場 未定

工場の仕組みなど、普段知ることができない非日常なところを見られる良い機会を作る。関心を持って、知識を増やし、実際に体験できたりする企画をたてる。

## チ、新年会（女性部）

年初めのあいさつや親交を深め、余興等の趣向を楽しむ。

実施日 2024年1月8日（月・祝） 会場 渋谷区

## リ、青年部講演会&交流会（青年部）

### ◎講演会

① 4月22日（土）

② 10月予定

③ 2024年2月予定

場 所 オンライン or 東京都障害者福祉会館

講演会を開催することで知見を深める

### ◎忘年会&新年会

実施日 12月、2024年1月

青年部員の親睦を深めるために開催

### ◎ろうの子どもを持った親との意見交換会

実施日 5月～夏 予定 場 所 未定

### ◎聾学校の先生との意見交換会

実施日 11月 予定 場 所 未定

## ヌ、第25回東京都のろう教育を考えるフォーラム（教育労働対策部他）

ろう児・難聴児の教育に関して、2023年度のろう教育の実情と課題を学び、東京都のろう教育の将来について考え、情報提供を行うことを目的に都内の教育関係者とともに実施する。

実施日 2024年3月3日（日） 会 場 オンライン

## ル、第16回聴覚障害者切手研究会切手展（企画文化部・切手研究会）

聴覚障害者による各分野の切手展示を行い、全体の切手数は約1万点の予定。

聴覚障害者が各分野で活躍した歴史的な資料展示や研究会メンバーの力作を展示し、聴覚障害者の理解啓発も行う。

実施日 2024年3月10日（土）～11日（日）

会 場 切手の博物館（豊島区）

## ヲ、日帰り旅行（高齢部）

高齢会員同士の親睦を深めつつ観光を楽しむことを目的とする。

実施日 11月13日（月） 場所 未定

## ワ、高齢サロン（高齢部）

高齢者の生活に直結するテーマについて、助言者を招いて語り合う。

実施日 10月9日（日） 会 場 東京都障害者福祉会館

## カ、労働対策学習会（教育労働対策部・労働セミナー変更）

聴覚障害者の労働対策について、情報提供し、最新情報を学習する。

実施日 2024年2月18日（日） 会 場 渋谷区

## ヨ、社会見学&野外交流（高齢部）

高齢会員の見聞を深めることと親睦を深めることを目的に実施する。

実施日 未定 場 所 未定

## タ、高齢のつどい（高齢部）

平日の定例会に参加できない高齢会員も参加できるよう休日に開催し、高齢者が生活の向上・健康維持のため必要な知識を学び、交流できる場とすることを目的と

して開催する。

実施日 2024年2月12日(祝) 会場 東京都障害者福祉会館

#### (4) 聴覚障害者の保健体育振興事業

##### イ、第47回東京都聴覚障害者軟式野球大会(体育部)

区市協会を原則とした地域別チームによるトーナメント戦を行う。

優勝チームは東京代表として6月の関東地区ろうあ者体育大会に出場。

実施日 4月2日(日)、9日(日)、予備日16日(日)

会場 大井埠頭スポーツ公園野球場(品川区)

##### ロ、第35回東京都聴覚障害者ゲートボール大会(体育部・高齢部)

都内聴覚障害者のスポーツ企画として実施する。優勝チーム、準優勝チームが5月に開催される関東地区ろうあ者体育大会に出場する。高齢部と体育部の合同事業。

実施日 4月22日(土) 会場 江東区

##### ハ、第29回秋の東京都聴覚障害者ゲートボール交流大会(高齢部)

各地でゲートボールを楽しんでいる聴覚障害高齢者が集い、チームを組んで日ごろの練習の成果を披露しながら交流を深めることを目的として開催する。

実施日 10月28日(土) 会場 杉並区

##### ニ、第47回東京都聴覚障害者卓球大会(体育部)

卓球を通して、健康増進を図り、親睦を深めることを目的として開催する。

実施日 未定(秋頃) 会場 未定

##### ホ、東京都聴覚障害者グラウンド・ゴルフ秋の交流大会(高齢部)

グラウンド・ゴルフを通じて聴覚障害高齢者の方々にスポーツと交流の場を提供し、楽しみながら健康増進をはかり親睦を深めることを目的とする。

実施日 11月8日(水) 会場 日野市

#### (5) 聴覚障害者に関する社会啓発及び普及宣伝事業

##### イ、第69回東京都聴覚障害者大会

開催会場が確保できなかったため、2023年度は実施せずデフリンピック啓発事業に変える。

##### ロ、第53回耳の日記念文化祭(実行委員会・企画文化部)

3月3日は「耳の日」であり、この日を記念し、聴覚障害者問題を社会に理解を求める啓発と聴覚障害者の文化的発展を目指し、記念講演、福祉機器や加盟・関係団体活動状況の展示等を、全都的聴覚障害者関係団体の協力を得て開催する。

実施日 2024年2月24日(土)～25日(日)

会場 東京都障害者福祉会館 他

## ハ、第25回自立支援センターまつり（実行委員会・事務局）

自立支援センターの啓発の他、福祉セミナーや福祉関係の企画を取り入れて、聴覚障害者やセンターについて広く知っていただくためのイベントとして開催する。

午前の部はデフリンピック啓発事業も実施する。

実施日 7月17日（祝）

会場 自立支援センター、渋谷区リフレッシュ氷川

## 二、対都福祉懇談会（事務局）

東京都の福祉行政関係者及び都議会議員と、聴覚障害者福祉問題と次年度都予算要求に関する懇談会を行う。

福祉行政関係者 7月14日（金） 会場 都庁

※コロナの状況によっては非公開で開催する。

都議会関係 8月～9月各党のヒアリングにて実施

## ホ、第38回敬老のつどい（実行委員会・事業部）

都内聴覚障害高齢者の敬老を祝して、楽しめる企画を実施し、70歳以上の高齢者に記念品を贈呈する。健康相談コーナーなども設け、高齢者の健康増進も図る。

実施日 9月16日（土） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

## へ、インターネットサーバー設置によるネットワーク構築（事務局）

固定IPアドレスと独自ドメイン取得、独自のサーバーにより、HP（ホームページ）、ML（メーリングリスト）、MM（メールマガジン）で幅広い情報提供を行う。災害に備えてサーバーを別所にレンタルで設置し安定性を高めている。

ホームページのレイアウトも変更、SNSも活用し、動画を多用するなどして情報発信の精度を高める。

インターネットホームページ <http://www.tfd.deaf.tokyo>

(1) Eメールアドレス

傘下団体公式アドレス配布。deaf.to から deaf.tokyo に移行済。

(2) ホームページ

傘下団体ホームページの提供、開設サポート

(3) ML（メーリングリスト）

会員、役員、委員会のMLを必要に応じて作成

(4) MM（メールマガジン）

区市協会宛に通知や事務連絡などの情報を発信

## ト、デフリンピックムーブメント東西南北（仮称・新規・実行委員会）

2025デフリンピック東京開催を周知し、都民にデフスポーツや手話、聴覚障害者のことを啓発するため、都内4カ所で開催する。

①実施日 7月17日（祝）※午前 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

②実施日 8月26日（土） 会場 未定（東ブロック予定）

③実施日 10月1日（日）※午後 会場 未定（西ブロック予定）

④実施日 11月23日（祝） 会場 未定（北ブロック予定）

## チ、手話言語デーイベント（仮称・新規・実行委員会）

国際手話言語デーと東京都手話言語条例制定を記念し、手話言語について啓発するために各地域で一斉行動を行う予定。

実施日 9月23日（土） 会場 都庁及び都内各地域

## (6) 手話の普及・啓発・指導及び手話通訳者等の養成・派遣事業

### イ、手話セミナー（手話対策部）

手話の普及・啓発を目的に一般都民（手話学習者や手話関係者含む）に呼びかけ、手話に関する講演等により、知識を高め、聴覚障害者への理解を深めることを目的として開催する。

実施日 7月30日（日）※午後 会場 渋谷区

### ロ、手話講習会指導者研修会（手話対策部）

地域の手話講習会講師、助手、運営委員など関係者を対象として開催。コロナ禍対策による各地の手話講習会に関する課題など討論・情報交換する。

実施日 8月13日（日） 会場 渋谷区

### ハ、参政権にかかわる手話通訳の派遣（事務局）

東京都手話通訳派遣協会の派遣、斡旋対象外である選挙に関わる手話通訳を本連盟賛助会員等の協力を得て派遣・斡旋する。

### 二、外部手話講習会講師派遣（事務局）

手話が社会に広まるにつれて、企業や専門学校で手話講座や講習会が開催されるようになってきている。手話の普及促進のために聴覚障害者と通訳（助手）のペアで、職員を中心に対応していく。

### ホ、手話通訳者・手話支援者養成（事務局）

自立支援センターにおいて、手話の社会的普及と手話通訳者の養成を目的として、手話講座を適宜開催する。コロナ禍において習得したオンライン講座のスキルを活用し引き続きオンライン講座も実施する。

上級手話講習会：地域などで手話を学び、さらに理解を深めたい手話学習者に対し、聴覚障害当事者から手話を学ぶ機会を提供する講座（全6クラス）。

期 間 2023年4月～2024年3月（全24回）

素晴らしい手話の世界への招待：手話の世界で活躍するろう者を講師に招き、講師の様々な経験や魅力的な手話にふれる機会を提供する講座（各期6クラス）。

期 間 2023年5月～9月（全10～15回）

2023年10月～2024年3月（全10～15回）

ろう運動活動者による体験講座：「手話駅伝」

2023年4月～2024年3月（全12回）

会 場 いずれも自立支援センター2階多目的集会室（一部別会場）

### ヘ、手話指導教材製作頒布（手話対策プロジェクト委員会・事務局）

地域の手話講習会の指導用テキスト「手にことばを」を編纂、発行し、手話通訳者の養成、手話の普及のために使用する。

「手にことばを」初級 頒価1650円

中級 頒価1320円

上級 頒価1650円

「東京のろう運動と福祉」頒価1650円（講習会学習資料集）

「東京のろう運動と福祉DVD」頒価1650円

「東京の路線駅名手話」 頒価1650円（単語集）

「世界の国名手話」 頒価 1100円

注：売上げは公益事業収入。テキスト以外の書籍売上げは収益事業収入。

### ト、第37回東京都手話通訳問題研究会（手話対策部・東通研）

東京都手話通訳問題研究会（東通研）が開催してきた事業を、手話対策部と共催して開催する。

実施日 2024年2月4日（日） 会場 渋谷区

## （7）機関紙などの出版物の刊行及び情報・資料の頒布事業

### イ、東京都聴覚障害新聞の発行（広報部）

都内の聴覚障害者と関係者に対する情報の提供及び理解啓発を目的として毎月発行する。

福祉関係施設、関係団体等にも配布する。

A4版16頁～20頁 毎月1回5日2, 200部発行

通算673～684号

## （8）聴覚障害者の防災及び災害時の支援・情報提供事業

### イ、災害対策会議（災害対策部）

49区市協会の総合的な災害対策について各区市協会の担当を集めて、緊急体制作り、審議、情報交換、情報提供を行う。また全通研東京支部と協力し合って緊急手話通訳手配、ボランティア手配など、体制、手段などを研究して東京都の聴覚障害者の災害時における情報保障、救急救命などに役立てる。

実施日 7月30日（日）※午前 会場 渋谷区

### ロ、第17回災害対策学習会（災害対策部）

聴覚障害者の災害対策について、情報提供し、防災の最新情報を学ぶ場として実施する。区市協会の担当だけでなく、関係団体・サークル等の災害担当や関心を持つ一般都民も参加対象とする。

実施日 2024年2月10日（土） 会場 渋谷区

## （9）その他目的達成のために必要と認められる事業

公益社団法人本部や自立支援センターの実施する事業を必要に応じて、共に開催する。



## (補足) 定期評議員会・総会、専門委員会、クラブ

### ◎2023年度評議員会(事務局)

評議員会は区市協会選出評議員による審議機関、最高決議機関。ほかに総会(公益社団法人社員総会)があり、別途開催する。

原則として年2回開催するが、役員改選の年度は3回開催する。

第1回 5月27日(土) 会場 渋谷区リフレッシュ氷川  
議題 事業報告・決算報告 等

臨時 10月1日(日) 会場 未定(西ブロック予定)  
議題 役員改選 ※午後からデフリンピックイベント予定

第2回 2024年3月17日(日) 会場 渋谷区  
議題 事業計画・予算案、要望 等

### ◎専門委員会等

1. 東京都聴覚障害者福祉対策会議(都内関係団体)  
※聴覚障害者制度改革推進東京本部
2. 総務委員会(総務担当副会長、財務部長、事務局長、担当職員・事務局員)
3. 手話対策プロジェクト委員会(出版業務も担当)
4. 災害対策委員会(当連盟・東通研災害班)
5. たましろの郷後援会(都内関係団体)
6. 聴覚障害者相談支援事業ネットワーク(都内関係施設)
7. 東京のろう教育を考える会(都内関係団体・個人)

※全国統一試験検討委員会(当連盟・東通研)は手話通訳派遣センターへ移管

※参政権保障委員会は福祉対策会議に組み込まれている

### ◎文化クラブ

1. 和太鼓クラブ(鼓友会)
2. 将棋クラブ(龍王会)
3. 切手研究会
4. デフ着付け結びの会

### ◎体育クラブ

1. 野球部(選抜チーム)
  2. 陸上部
  3. バレーボール部
  4. 卓球部
  5. テニス部
  6. ボウリング部
  7. ゲートボール部
  8. サッカー部
  9. スキー部(競技・デモ)
  10. バドミントン部
  11. ソフトボール部
- (休部) バスケット部、ソフトバレー部

※日程及び会場は予定であり、変更もあります。